



話し方信心を求めて

御霊地の北ウイングで話し方の「霊地教室」を始めてから六年目を迎えています。

二ヶ月に一回、朝十時から夕方四時まで「話し方」の講義と実習を重ねてきました。その間に「話し方」は「話し方信心」と名を変えました。話し方と信心を一体のものとして改めて稽古を重ねていく事にしましたのです。その元になるテキストも出来ました。

ここから改めて、話し方信心を、具体的な信心の稽古として取り組んでいきます。次回の「霊地教室」はこの十一月三十日です。朝十時に本部広前にご参拝下さるようご案内申し上げます。

人を大切にする話し方信心を稽古して身につけ、自分に相応しい「話力」を一つひとつ積み重ね、私の信心を、私の現実の生活を、わがお広前を、そして金光教を元気づけていく一歩を刻むようご一緒に求めていきませんか。

主任講師 立川和正

金話研 霊地教室新聞

金光教話し方研究会 霊地教室

平成 26 年 11 月 第 3 号

TEL 0836-21-9544(宇部東教会)
E-Mail konwaken@gmail.com
URL <http://konwaken.konko.jp/>

金光教話し方研究会

ご霊地教室のごあんない

※今回のテーマ： 日常の布教者

※目標： 1.お互いがよい人間関係になるための話し基本とところを体得する。
2.いつでも、どこでも、だれとでも人間関係が広がり確かになっていくことをめざす。

- ◇日時 平成26年11月30日(日) 10:20~16:45
- ◇集合 10:20 本部広前集合(御祈念、その後会場へ移動)
- ◇会場 金光教本部教庁 4階 中会議室
- ◇対象 金光教教師・輔教およびそれに準ずる方
- ◇参加費 3千円(金光教学院生は千円)
- ◇申込み 以下のいずれかの方法でお申込み下さい。

申込み切 11月29日(土)

- ①電話 080-3887-6446 (担当:角南^{すなみ})
- ②メール konwaken@gmail.com
- ③ホームページ <http://konwaken.konko.jp/> (申込みフォームから)

※次回は1月下旬の予定です。





9月14日(日)、本部教庁の会議室において霊地教室が開催されました。

今回は日常生活における話し方信心のあり方を学びました。

そのスタートは、一言でも話すことから始まり、話を聞いてもらうには、まず、よい人間関係になることが大切であることなどを、実習を織り交ぜながら学びました。



受講生の声

「習ったことがすぐ
使えるという感じで、
助かります。」



最後に主任講師の立川和正先生より、このお道の信心を日常生活の中で具体化する方途として、各自が自分発信で話し方を活用していくことなどを中心に、話し方を学んだでいる者としての心構えや、これからの霊地教室のあり方や、今後の展開についてのお話をいただきました。

道を伝える話し方

金光達太郎述

あいよかけよ

昭和47年12月(第75号)



ている肥ったおじさんに、にっこり目を向けて
たずねました。

「すみません、ここは空いていますか。」

「ああ、あいてるだよ。」

「それでは、おじやまします」

そのとき、ガタン、ヨロヨロッ

あつ、ごめんさい、どうも失礼しました。」

「いや、いや。」

「本当にどうも、すみません。」

青年はチリ紙を出して、おじさんの靴をふごう
としました。

「いや、いいさ、自分でやるだよ。」

おじさんは、チリ紙をもぎとるようにして、自
分でふきました。そしてにっこり

「どこまで、おいでだね。」

と、たずねました。

青年は、心の中で神様にお礼を申し上げなが
ら、おじさんと楽しく話しはじめました。

前の例とこの例は、大を大切に」という心は
同じでも、結果には大きな違いがあります。前
の例では人間関係はちっともよくなっていませ
ん。あとの例では、靴をふむという失敗をして
いながらも、人間関係は建設の方向に向かって
います。

御取次成就生活運動の要目の中に、はっきり
と、

「わけて、人間関係の上におかけを受けてい
くよう。信心の稽古をさせていただくこと」

とうたわれながら、どうも、わたくしたちは、
その実際の効果を十分にあげていないように思
われます。

続く

※東京金光教センタービル教室のご案内

日時：毎月第2・第4火曜、19:00～20:45

場所：東京都文京区本郷2-17-11号

詳しくは ⇒ <http://konwaken.konko.jp/>

※東京学生寮教室のご案内

日時：毎月第3土曜、18:30～20:00

場所：東京都小金井市貫井北町5-22-27

お問い合わせ ☎ 042-326-0444 (学生寮)

